

# レジメンと主な副作用の指導内容

## ☆治療スケジュール (Doxil)

下記の治療を 4 週間ごとに繰り返します



## ☆治療に使うお薬について

お薬の名前	投与時間	お薬の作用
グラニセトロン 3mg/袋	30分間	吐き気予防 アレルギー予防
デキサメタゾン 6.6mg		
<b>ドキシル</b> 【50mg/m <sup>2</sup> 】 mg	2時間	抗腫瘍剤
5%ブドウ糖液 500mL		
生理食塩液 100mL	30分間	フラッシュ

## ☆注意事項

※現れる副作用は個人差があります。

右記の副作用以外にも気になる症状が現れた場合は相談してください。

※抗がん剤投与中に点滴・注射部位が痛んだりはれたりした場合はすぐにお知らせください。

※血液検査の結果や副作用の現れ具合によってお薬が延期、減量、休薬、中止になる場合があります。

## ☆副作用について

### ○自覚症状として現れるもの

- 吐き気 (当日～)
- 味覚異常、臭覚過敏 (当日～)
- 便秘 (当日～)
- 尿の着色  
→尿に色が着くことがあります。
- 手足症候群  
→手のひらや足の裏がヒリヒリ・チクチクする、赤く腫れる、ひび割れや水疱が現れることがあります。痛みがある場合は申し出てください。  
手足の保湿を心がけてください。
- 口内炎 (1～2週間ごろ)
- 下痢  
腹痛や1日4回以上の下痢、水様便、夜中に下痢が継続する場合はお知らせください。
- 脱毛 (2週間ごろ～)  
→投与終了後は再び生えてきます。頭皮を清潔に保ちましょう。

### ○自覚症状として現れにくいもの (定期的に検査します)

- 心機能障害  
→適宜、心機能検査を行います。  
動悸、息苦しさ、咳、むくみなどがあらわれた場合はすぐに連絡してください。
- 骨髄抑制 (1～2週間ごろ)  
白血球、赤血球、血小板など血液成分が減ることがあります。手洗い・うがい・マスク着用  
→白血球減少時は感染症にかかりやすくなりますので、  
を心掛けてください。値によっては増やす薬を使用することがあります。  
→赤血球減少時は貧血症状が起こりやすくなり、血小板減少時は血が止まりにくくなります。